

栃木県の財政状況

令和3(2021)年9月



本物の出会い 栃木

Discover your Tochigi



栃木県の概要



栃木県の概要

面積	6,408km ² 〈関東最大〉
人口	1,927,754人(R3(2021). 3.1現在) 〈全国18位〉
市町村数	14市11町(R3(2021). 9.1現在)
1人当たり県民所得	3,413千円(H29(2017)年度) 〈全国3位〉
県内総生産に占める製造業の割合	41.8%(H29(2017)年度) 〈全国2位〉
農業産出額	2,859億円(R元(2019)年度) 〈全国9位〉

地理的特徴

- 県内は、日光国立公園、尾瀬国立公園などの山岳部と鬼怒川・那珂川などの沿岸平野部に大別され、**豊富な水源**を有する
- **アクセス良好**
 - **東京まで新幹線で約50分、仙台まで新幹線で約70分**
 - 東北道・北関東道に加え、圏央道の利用で、国内各地・空港へスムーズな移動が可能

気候面の特徴

- **大規模な自然災害が比較的少ない**
- 寒暖の差が35.2℃と大きく(全国4位)、**はっきりした四季を楽しむ**



地域性豊かな農業生産を展開し、農業産出額は全国9位(令和元(2019)年)



半世紀以上にわたり
いちご生産量日本一



スカイベリー



宇都宮餃子
※ニラの生産量全国2位
(令和元(2019)年)



"そばどころ"とちぎ
※産出額全国3位、生産量全国4位
(令和元(2019)年)

■その他

- 【第1位】かんぴょう、もやし、うど、麻、とうがらし
- 【第2位】生乳、こんにゃく芋、二条大麦
- 【第3位】日本なし、六条大麦、アユ(漁獲量)、シクラメン



とちぎ和牛



ブランド梨「にっこり」



かんぴょう

とちぎは首都圏の"食のオアシス" (首都圏の食料供給基地)

“ものづくり県”とちぎ①

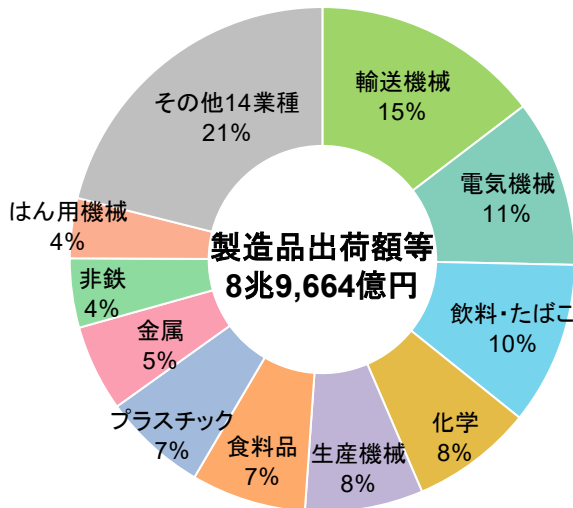
多様な工業製品を生み出す“ものづくり県”

■ MADE IN とちぎ

- 大手企業の生産拠点や技術力の高い中小企業が集積
- **製造品出荷額等は全国12位(平成30(2018)年)**
- **県内総生産に占める製造業の割合は全国2位(平成29(2017)年度)**

● 業種別製造品出荷等の構成比(令和2年(2020)年)

➢ **アクセスのよい土地柄を活かし幅広い業種の企業を誘致**



● 出荷額全国1位の工業製品(平成30(2018)年)

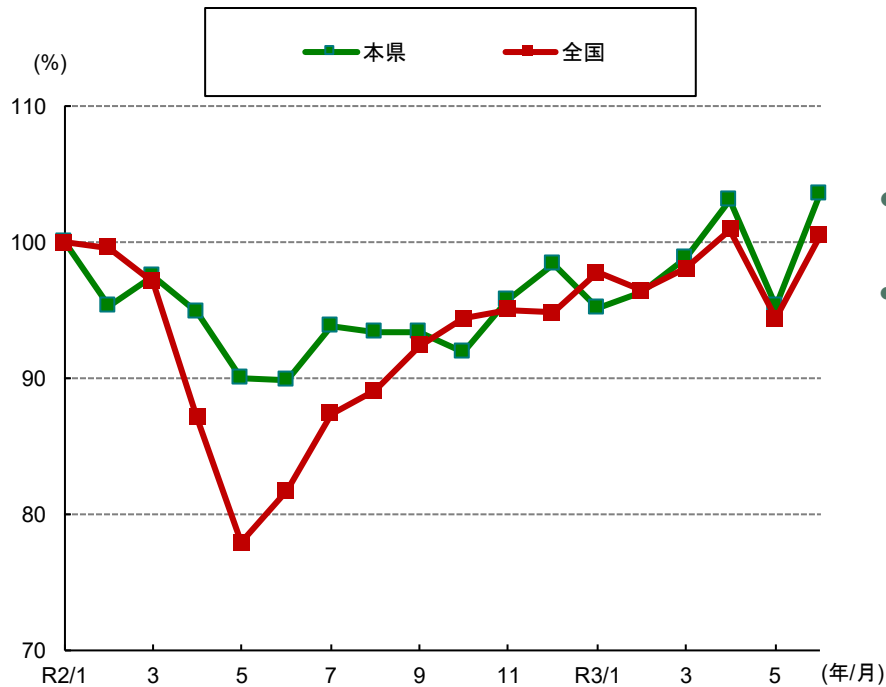
- 硬質プラスチック発泡製品(厚板)
- プラスチック製中空成形容器
- X線装置
- シャッター
- 工業用長さ計
- 歯科用機械器具・同装置
- カメラ用交換レンズ



多様な工業製品を生み出す“ものづくり県”

■ 堅調な鉱工業指数

- ▶ 新型コロナウイルスによる影響が全国と比較して少なく、新型コロナウイルス感染拡大前水準まで回復している



※R2/1(R2年1月)を100とする。

■ 優れた伝統の技~とちぎの伝統工芸品~

- **結城袖(ユネスコ無形文化遺産、国指定伝統的工芸品)**
 - ▶ 栃木県を代表する絹織物で小山市や下野市等を中心に製造
 - ▶ 昭和31(1956)年に国の重要無形文化財に指定
平成22(2010)年11月に本県で初めてユネスコ無形文化遺産に登録
- **益子焼(国指定伝統的工芸品、令和2(2020)年には『かさましこ』として日本遺産に認定)**
- その他、烏山手すき和紙、日光彫、真岡木綿、鹿沼組子、間々田紐、天明鑄物 など



結城袖



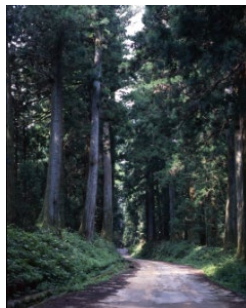
益子焼

世界が認めた歴史遺産、伝統芸能、観光資源

都道府県指定文化財等件数:全国3位



日光東照宮



日光杉並木街道



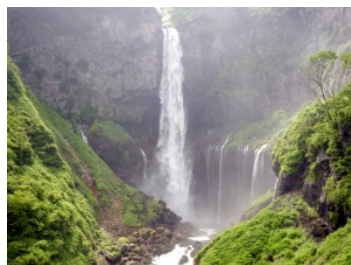
下野薬師寺



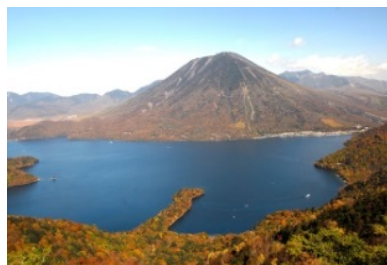
足利学校



英国大使館別荘記念公園



華厳滝



日光国立公園



本物の出会い 栃木

Discover your Tochigi



烏山の山あげ
行事(7月)



鹿沼今宮神社祭の
屋台行事(10月)



とちぎ未来創造プラン (2021-2025)



とちぎの将来像

人が育ち、地域が活きる
未来に誇れる元気な"とちぎ"

プランの推進とSDGs

県民をはじめ、市町、NPO、企業などと県がSDGsの理念・目標を共有するとともに、連携・協働しながら、SDGsの各ゴールの達成に向けた取組を積極的に推進します。

重点戦略①

人材育成戦略

1. とちぎの未来を担う人材育成プロジェクト
2. 笑顔輝く子ども・子育て支援プロジェクト
3. スポーツ推進、歴史・文化芸術振興プロジェクト

めざすとちぎの将来像

次代を担う人がたくましく育ち、あらゆる場で活躍する「とちぎ」



重点戦略②

産業成長戦略

1. とちぎの明日を創る産業成長プロジェクト
2. 活力ある農林業実現プロジェクト
3. 観光立県躍進プロジェクト
4. 国際戦略推進プロジェクト

めざすとちぎの将来像

魅力ある多彩な産業が活力にあふれ、豊かさに満ちる「とちぎ」



重点戦略③

健康長寿・共生戦略

1. 人生100年健康いきいきプロジェクト
2. 生涯安心医療・介護プロジェクト
3. 多様な人材活躍推進プロジェクト
4. 誰一人取り残さない地域共生社会づくりプロジェクト

めざすとちぎの将来像

いつまでも健康で、誰もがいきいきと暮らせる「とちぎ」



重点戦略④

安全・安心戦略

1. 危機対応力強化プロジェクト
2. 県土強靱化プロジェクト
3. 暮らしの安全・安心向上プロジェクト

めざすとちぎの将来像

強くしなやかで、安全・安心を実感できる「とちぎ」



重点戦略⑤

地域・環境戦略

1. ふるさとの魅力向上プロジェクト
2. 暮らしやすい「まち」づくりプロジェクト
3. 環境にやさしい持続可能な地域づくりプロジェクト
4. 未来技術を活用した新しいとちぎづくりプロジェクト

めざすとちぎの将来像

誇れる地域・豊かな自然を未来につなぐ「とちぎ」



新型コロナウイルス感染症への対応①

新型コロナウイルス感染症対応予算総額 2,662億円

■令和3(2021)年度8月補正(2)までの新型コロナウイルス感染症対応予算総額 **2,662億円**

- 財源内訳:国庫補助金* * 833億円
 - 諸収入 1,804億円
 - 一般財源 12億円
 - その他 13億円



※「新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金」や「新型コロナウイルス感染症緊急包括支援交付金」等を活用

新型コロナウイルス感染症への対応②



令和3年度当初予算:2,088億円

- 県民の命を守る:326億円
- 県民の暮らしを守る:1,757億円
- 新型コロナウイルス感染症対策予備費:5億円

4月補正予算:106億円

- 第4波対策の強化:5億円
- 社会経済活動の維持・活性化:101億円

5月補正予算:52億円

- ワクチン接種体制等の強化:5億円
- 感染拡大の影響を受けている事業者への支援等強化 :47億円

6月補正予算:46億円

- 医療提供体制の強化
 - 社会経済活動の維持・活性化
- } 46億円

6月補正予算(緊急対応分):56億円

- 県営ワクチン接種会場の設置:12億円
- 営業時間短縮協力金の支給:44億円

6月補正予算(追加分):35億円

- ワクチンの個別接種促進等:35億円

8月補正予算:130億円

- 事業者に対する営業時間短縮協力金等の支給:99億円
- 飲食店における感染防止対策の強化:1億円
- 自宅療養者支援・ワクチン接種促進体制の確保 :30億円

8月補正予算(2):149億円

- 軽症者等に対する療養体制の強化:43億円
- ワクチン接種体制の強化:6億円
- 営業時間短縮協力金の支給等:100億円

令和2(2020)年度決算に基づく健全化判断比率等

すべての指標で基準を大きく下回り、健全な財政状況

前年度に比べ、実質公債費比率は0.1ポイント改善

指標名		対象範囲	本県 (※2)	財政健全化法	
				早期健全化基準 経営健全化基準	財政再生基準
1	実質赤字比率	一般会計等(※1)	(赤字なし)	3.75%以上	5%以上
2	連結実質赤字比率	一般会計等 公営事業会計	(赤字なし)	8.75%以上	15%以上
3	実質公債費比率	一般会計等 公営企業会計	9.7% 〈全国15位〉	25%以上	35%以上
4	将来負担比率	一般会計等 公営事業会計 一部事務組合 地方公社 第三セクター等	109.1% 〈全国6位〉	400%以上	
5	資金不足比率	公営企業会計	(資金不足なし)	20%以上	

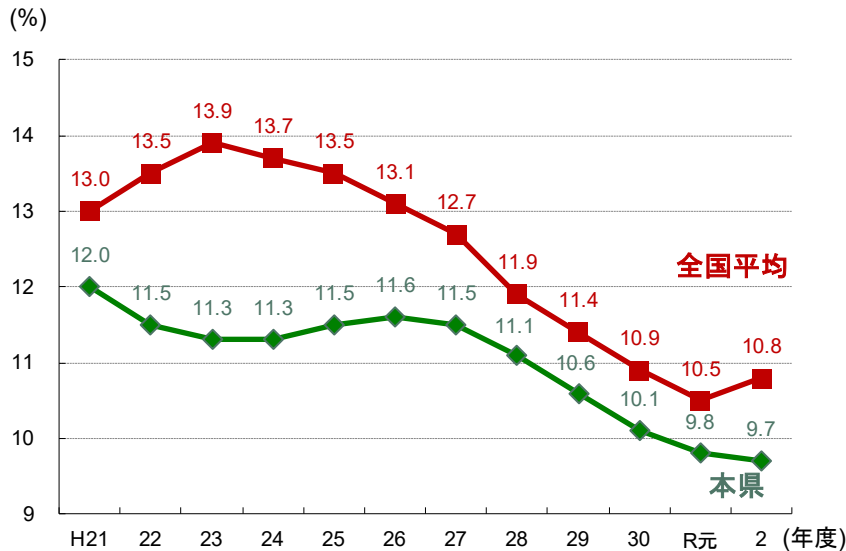
※1 一般会計等には、本県では8特別会計(公債管理、県営林事業、林業・木材産業改善資金貸付事業、地方独立行政法人県立病院貸付金、母子父子寡婦福祉資金貸付事業、心身障害者扶養共済事業、中小企業高度化等資金貸付事業、就農支援資金貸付事業)が含まれる。

※2 全国順位は本県集計による速報値

財政指標：全国平均との比較①

実質公債費比率

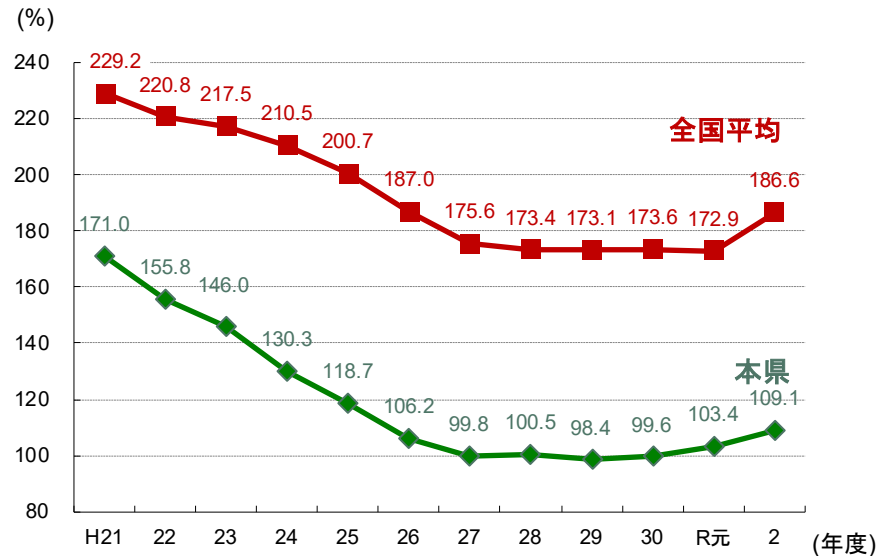
- 平成18(2006)年度から大きく改善しており、全国平均を下回る水準を維持



※ 本県集計(R2年度は速報ベース)

将来負担比率

- 平成21(2009)年度から減少傾向を維持しており、全国平均を大きく下回る水準を維持



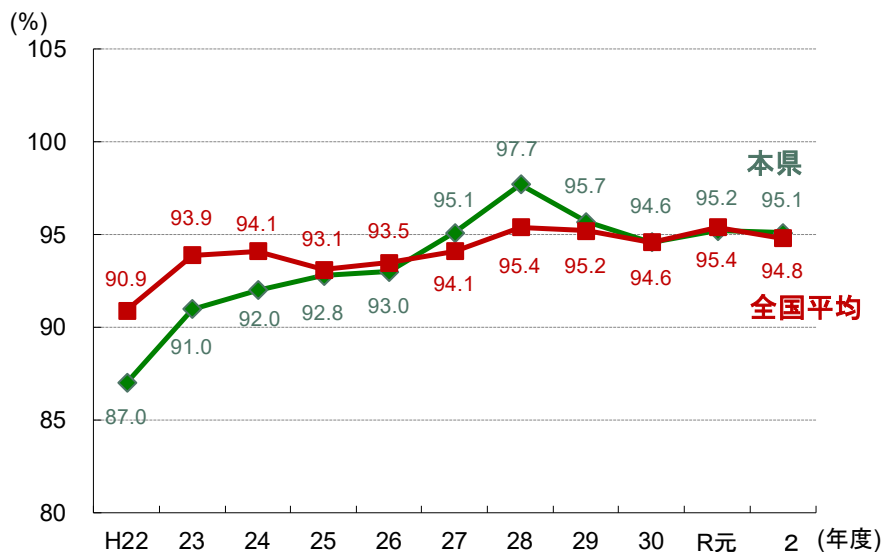
※ 本県集計(R2年度は速報ベース)

財政指標 : 全国平均との比較②



経常収支比率

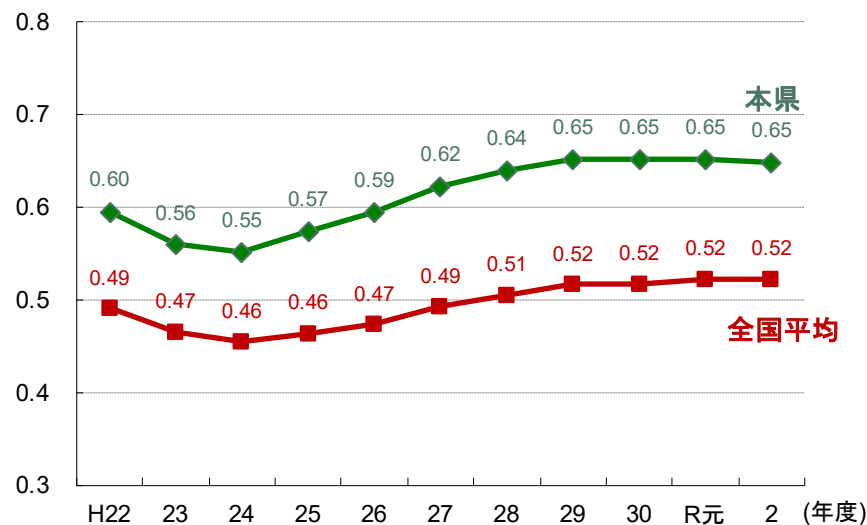
- 令和元年(2019)年度に比べ0.1ポイント改善



※ 本県集計(R2年度は速報ベース)

財政力指数

- 平成24(2012)年度から増加傾向にあり、全国平均を上回る水準で推移

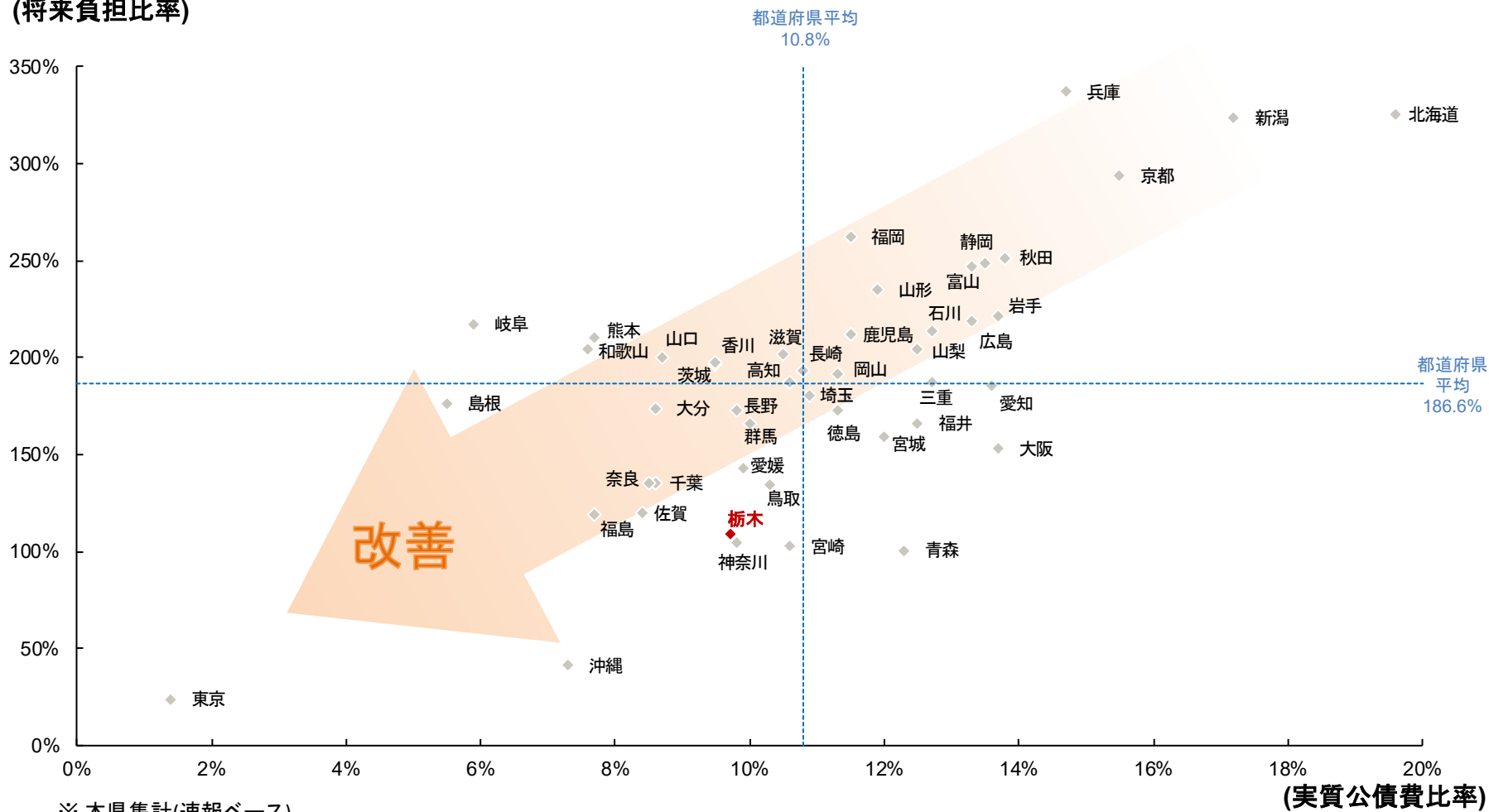


※ 本県集計(R2年度は速報ベース)

他都道府県との比較(令和2(2020)年度決算)

実質公債費比率と将来負担比率から見た他都道府県との比較

(将来負担比率)

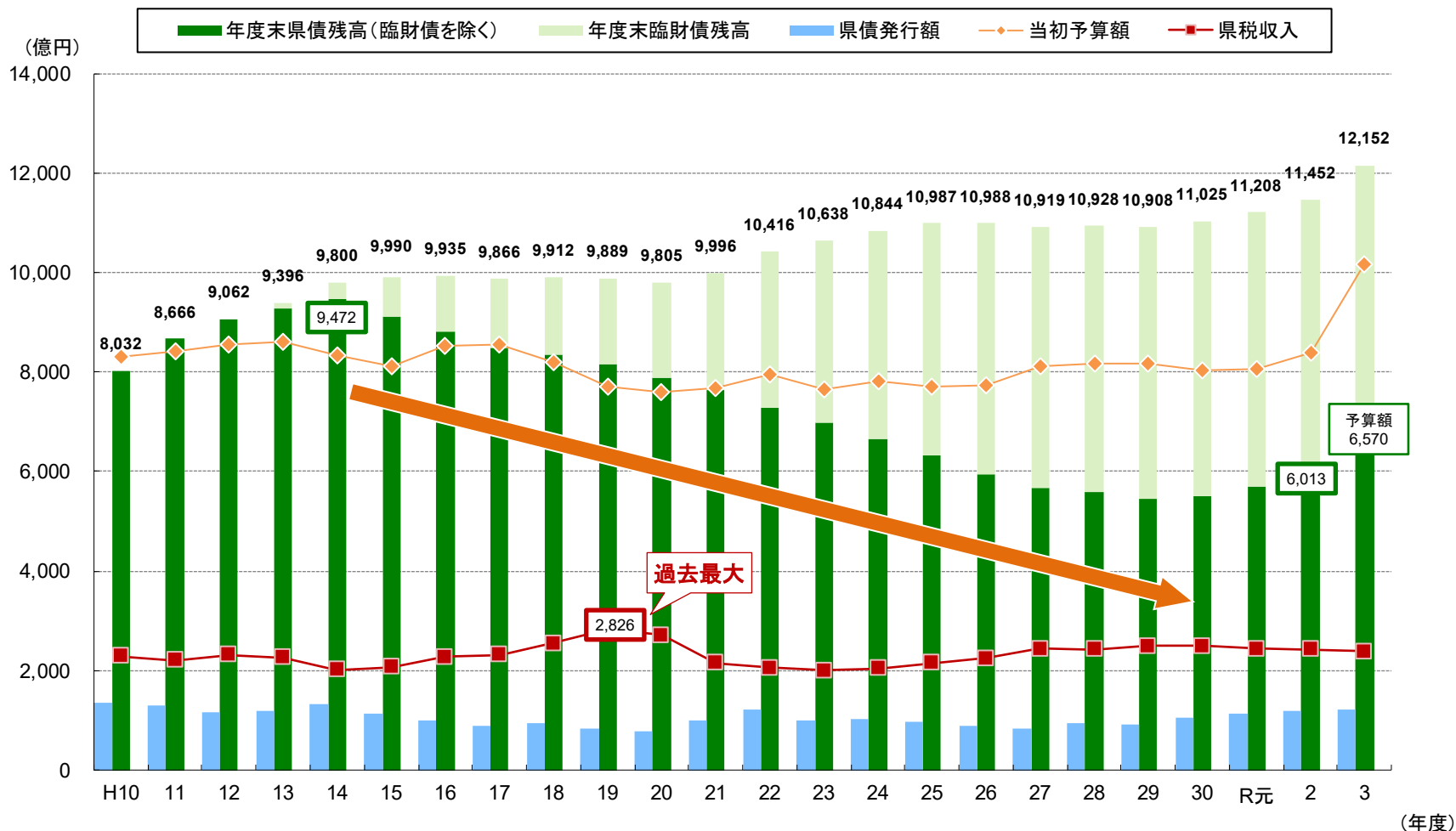


※ 本県集計(速報ベース)

(実質公債費比率)

栃木県財政の推移(一般会計)

県債残高(臨財債除く)は直近で増加したが、全体としてH14(2002)年から減少傾向

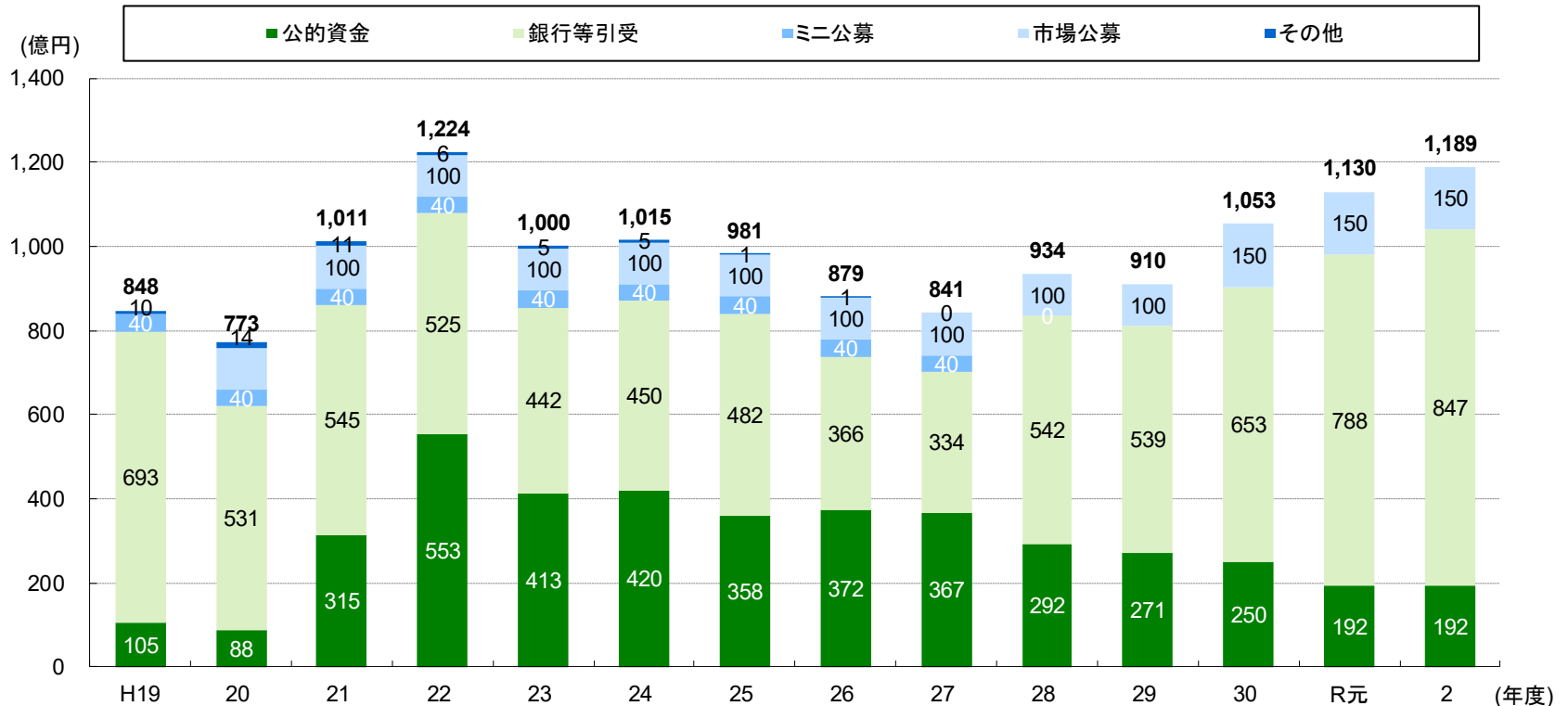


※県債残高、県債発行額及び県税収入については、R2(2020)年度までは決算額、R3(2021)年度は当初予算額。

県債の借入先推移(一般会計)

借入先の推移: 資金調達手法の多様化

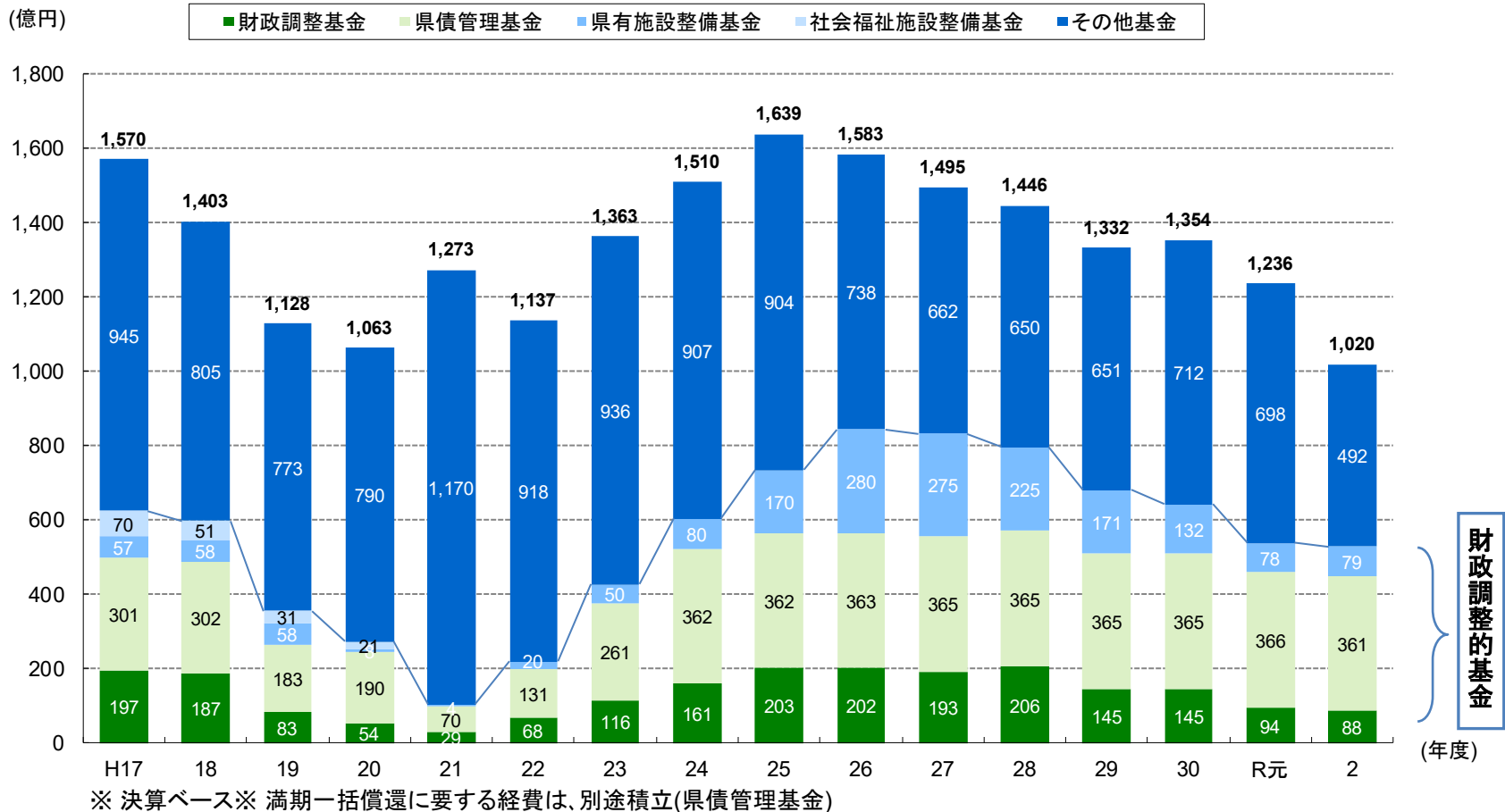
- 平成20(2008)年度から全国型市場公募地方債(シ団方式)を発行(資金調達手法の多様化)
- 平成30(2018)年度から全国型市場公募地方債(主幹事方式)を発行
- 平成22(2010)年度をピークに公的資金は減少傾向



財政調整的基金等の残高の推移

財政調整的基金等の残高の推移

- 財政調整的基金の令和2(2020)年度末残高は528億円となり、6年連続で減少
- 「とちぎ行革プラン2021」に基づき、歳入の確保や徹底した歳出の見直し等の取組を推進し、基金を涵養



格付は、R&Iより毎年度【AA+】を取得

今後も財政健全化に向けた取組を推進し、HP等を通じて県財政に関する情報を積極的に公表していく計画

格付機関	株式会社格付投資情報センター(R&I)
格付	AA+ (安定的)
格付理由	<ul style="list-style-type: none">● 大手企業の工場が立地する全国有数の「ものづくり県」であり、経済基盤が強く、農業・酪農も盛んであるほか、世界遺産の日光の社寺等の観光資源にも恵まれている。● 行財政改革や企業誘致の面でも実績を上げている。● 県民一人当たりや標準財政規模対比でみた債務負担は、都道府県の中では屈指の良好な水準にある。また、公営企業や設立法人に係る将来負担額はわずかで懸念は少ない。

市場公募地方債の起債実績・発行計画



市場公募債 起債実績(過去3年)

年限	20年 (定時償還)	10年 (満期一括)	20年 (定時償還)	10年 (満期一括)	20年 (定時償還)	10年 (満期一括)
発行額	100億円	100億円	100億円	100億円	100億円	100億円
表面利率	0.421%	0.264%	0.140%	0.090%	0.258%	0.135%
条件決定日	平成30(2018)年 10月12日	平成30(2018)年 11月7日	令和元(2019)年 10月11日	令和元(2019)年 11月12日	令和2(2020)年 10月9日	令和2(2020)年 11月11日
発行方式	主幹事方式	シ団方式	主幹事方式	シ団方式	主幹事方式	シ団方式

令和3(2021)年度市場公募債 発行計画

年限	20年 (定時償還)	10年 (満期一括)
発行額	100億円	100億円
条件決定日	令和3(2021)年10月予定	令和3(2021)年11月予定
発行時期	令和3(2021)年10月予定	令和3(2021)年11月予定
発行方式	主幹事方式	シ団方式

平成30年度から引き続き、今年度も10月に20年定時償還債を発行予定

栃木県 経営管理部 財政課 担当:芳村・柴山・中野

住所: 〒320-8501 栃木県宇都宮市塙田 1-1-20

TEL: 028-623-2024

FAX: 028-623-2030

E-mail: zaisei@pref.tochigi.lg.jp

URL: <http://www.pref.tochigi.lg.jp/>

- 本資料は、栃木県債の購入をご検討いただいている投資家の方々に、本県の財政状況等を説明するための資料であり、特定の債券の売り出し、又は、募集を意図するものではありません。
- また、本資料及び本日ご説明いたしました将来の見通し、予測は、本県として、現時点で妥当と考えられる範囲で示したものであり、確実な実現をお約束するものではありません。